

特集展示

# 里内文庫の

# 教育

# 教材

12月11日(土) ~ 令和4年2月27日(日)

栗東歴史民俗博物館

住所 滋賀県栗東市小野223-8  
電話 077-554-2733

【開館時間】  
9時30分 ~ 17時

【休館日】

年末年始(12月28日 ~ 1月4日)  
月曜日(1月10日を除く)

1月11日・2月24日

【入館料】 無料

写真

(右上)

一点透視法教育用模型(里内文庫No.400-13)

(左上・左下)

教育用無線電信機(里内文庫No.400-8)

(中央)

葉山小学校に設けられた

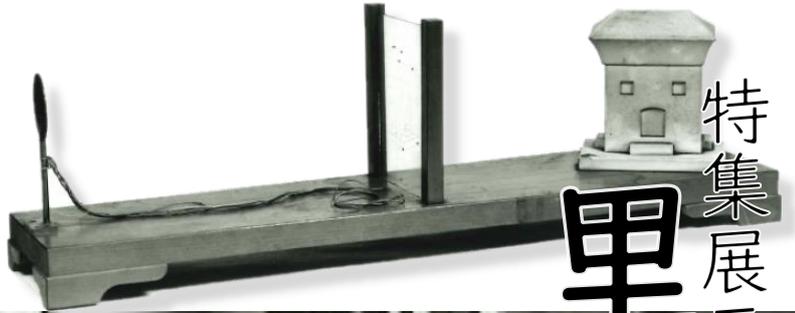
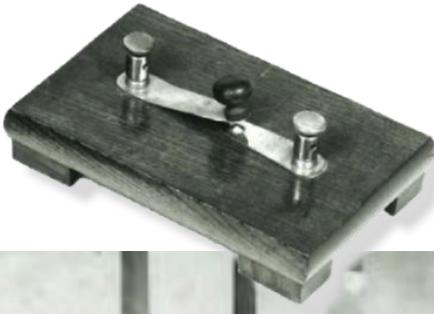
里内文庫の児童文庫

明治41年7月30日撮影

(里内文庫No.188-15)

コロナウイルス感染症の拡大状況などにより、予定を変更する可能性があります。

詳しくは、栗東歴史民俗博物館ホームページ等でご確認ください。



# 明治時代の学習支援コンテンツ

明治43年(1910)に手原(今の栗東市手原)に開設された私立図書館 里内文庫。設立者 里内勝治郎の郷土への思いが詰まった図書館です。

勝治郎は図書や里内文庫という仕掛けから、郷里である手原を中心とした人々へ学校以外の教育の機会を設けようとしています。そうした取り組みが、人々の郷里への愛着の醸成や、経済振興などの効果を生み出すことを期待していたのです。

里内文庫では子どもから大人まで、様々な年齢層に合わせたワークショップやセミナーが催されていました。例えば、子ども向けには小学校まで出向いて児童向け図書の巡回文庫を設置したり、図書と関連する展覧会や講座を行ったりしていました。手法や内容に時代による差こそあれ、里内文庫は地域の子どもたちにとってはひとつの学習支援コンテンツとなっていたと言えるでしょう。



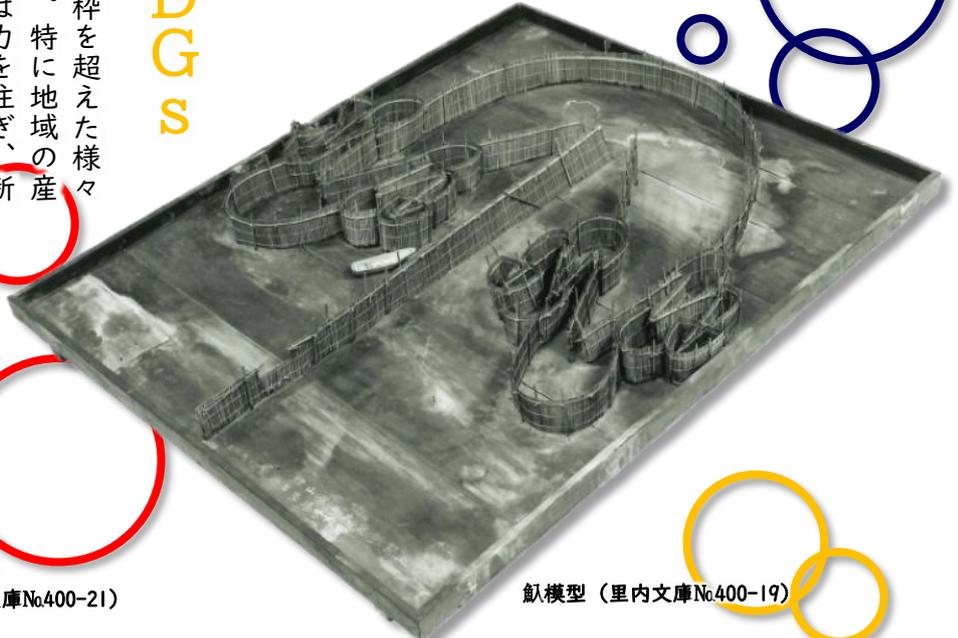
里内文庫主催新就学児童対象勸学祭/明治43年4月1日撮影  
(里内文庫No.188-11)

## 明治時代のSDGs

里内文庫では図書館の枠を超えた様々な活動を行っていました。特に地域の産業振興を旨とした活動には力を注ぎ、新しい知識や技術を広めるための講座や啓発、実際に農地や森林を使った実験的な取り組みがなされていました。取り組みのなかには現在のSDGsに通じるような、持続可能な経済活動を目指すものもありました。

今回の展覧会ではこうした活動のなかで用いられた様々な教材を中心に里内文庫の活動を紹介します。

\*SDGs: 持続可能な開発目標。



舩模型 (里内文庫No.400-19)



土白模型  
(里内文庫No.400-21)

## 栗東歴史民俗博物館

住所 滋賀県栗東市小野223-8  
電話 077-554-2733

### 【開館時間】

9時30分～17時

### 【休館日】

年末年始

(12月28日～1月4日)

月曜日(1月10日を除く)

1月11日・2月24日

### 【入館料】無料

### 【関連行事】

(展示解説会)

12月11日(土)

1月29日(土)

2月19日(土)

いずれも14時から(1時間程度) 申込不要

### (ワークショップ)

動け! ミニロボット★

「プログラミング体験ワークショップ」

2月5日(土)

午前の部 10時～12時30分

午後の部 14時～16時

定員 各回20人

対象 小学4年生～6年生

参加料 無料

### \*申込方法\*

1月5日(水) 9時30分より

電話(077-554-2733)

もしくは当館窓口にて受付

先着順にて

### \*申込受付時間\*

1月5日より栗東歴史民俗博物館

開館日・開館時間中に受付

【ワークショップ共催】

栗東市教育委員会